



# 2017年12月期 第2四半期 決算説明会資料

**株式会社 電算システム**

東証 1 部・名証 1 部 3630

本資料中の将来にわたる記述は、現時点での推測・予測に基づくものであり、潜在的リスクや不確実性が含まれております。  
このため、将来の業績について保証するものではなく、実際の業績が、経営環境の変化等により予測と異なる結果になることがありますことをご承知おきください。  
資料の数値に関しましては百万単位で切り捨てておりますので 表中の合計値が一致しない場合があります。  
%表記においては小数点第 2 位を四捨五入して記載しております。

売上高

**163.15億円**  
(10.4%UP)

営業利益

**6.28億円**  
(53.3%UP)

親会社株式に帰属する純利益

**4.16億円**  
(44.8%UP)

業績について

- ✓ 情報サービス、収納代行サービスともに計画を上回り、両セグメントとも同期比にて増収、増益
- ✓ 前年までの複数の課題部門が好転
- ✓ 下期の課題を解決し、通期業績達成に邁進

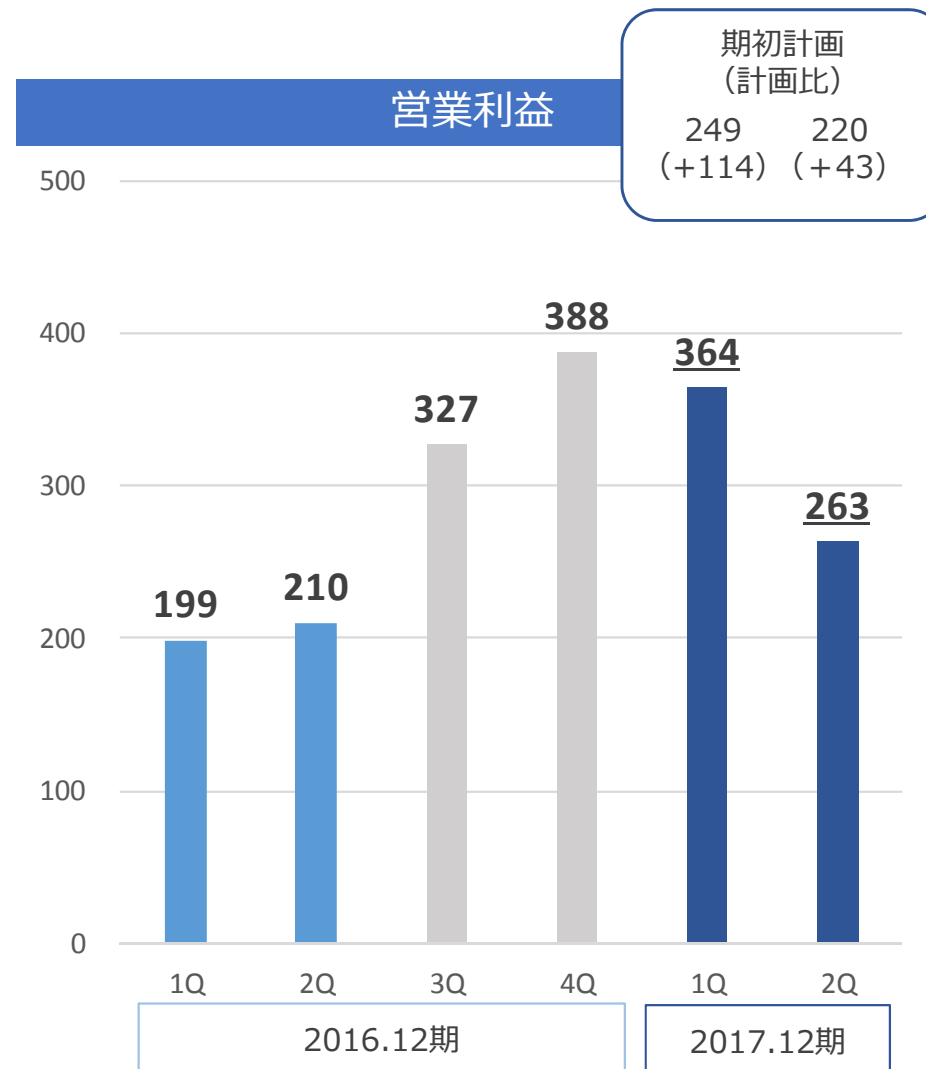
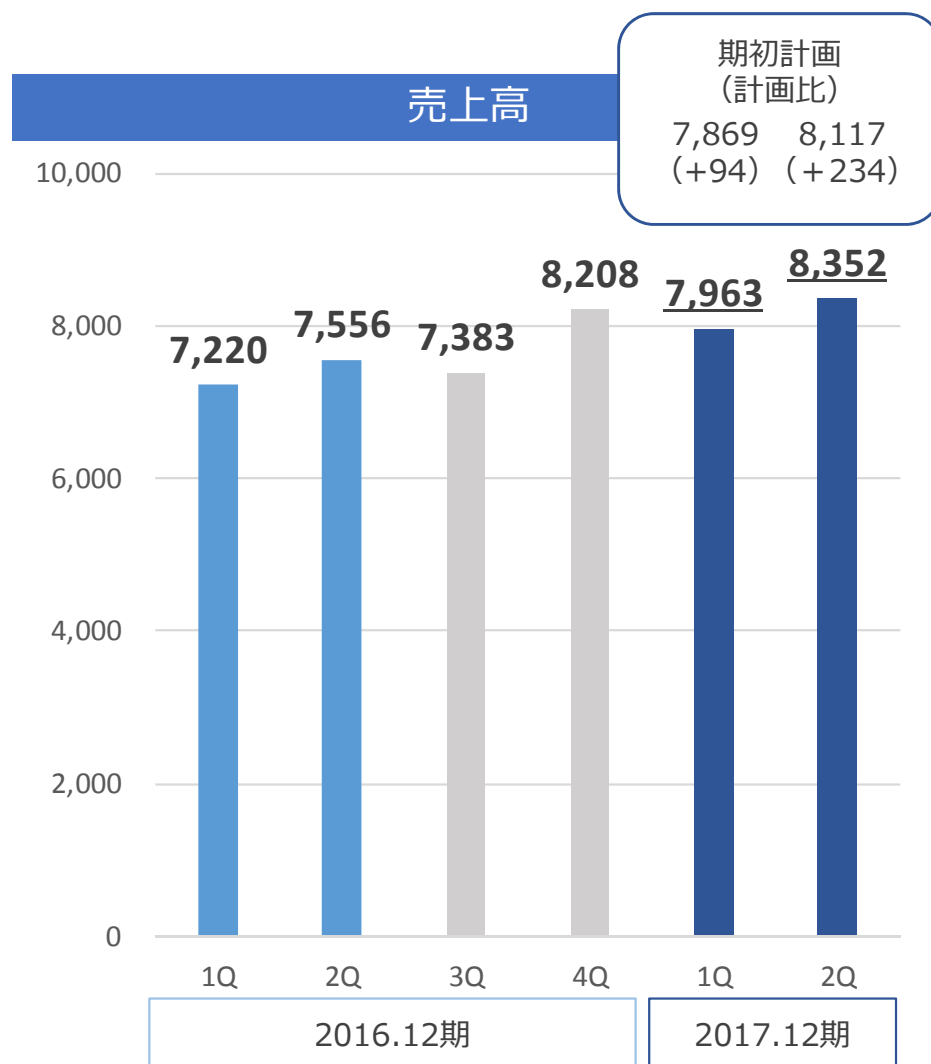
〔単位：百万円〕

## ✓ 利益において進捗率50%以上となり順調に推移

	2016.12期 2Q累計	2017.12期 2Q累計	同期比 率	上期計画	達成率	通期計画	進捗率
売上高	14,777	16,315	10.4%	15,987	102.1%	33,700	48.4%
営業利益	409	628	53.3%	470	133.5%	1,170	53.7%
利益率	2.8%	3.9%	1.1% Up	2.9%		3.5%	
経常利益	432	654	51.2%	479	136.5%	1,180	55.5%
利益率	2.9%	4.0%	1.1% Up	3.0%		3.5%	
当期純利益	287	416	44.8%	267	155.6%	675	61.6%

〔単位：百万円〕

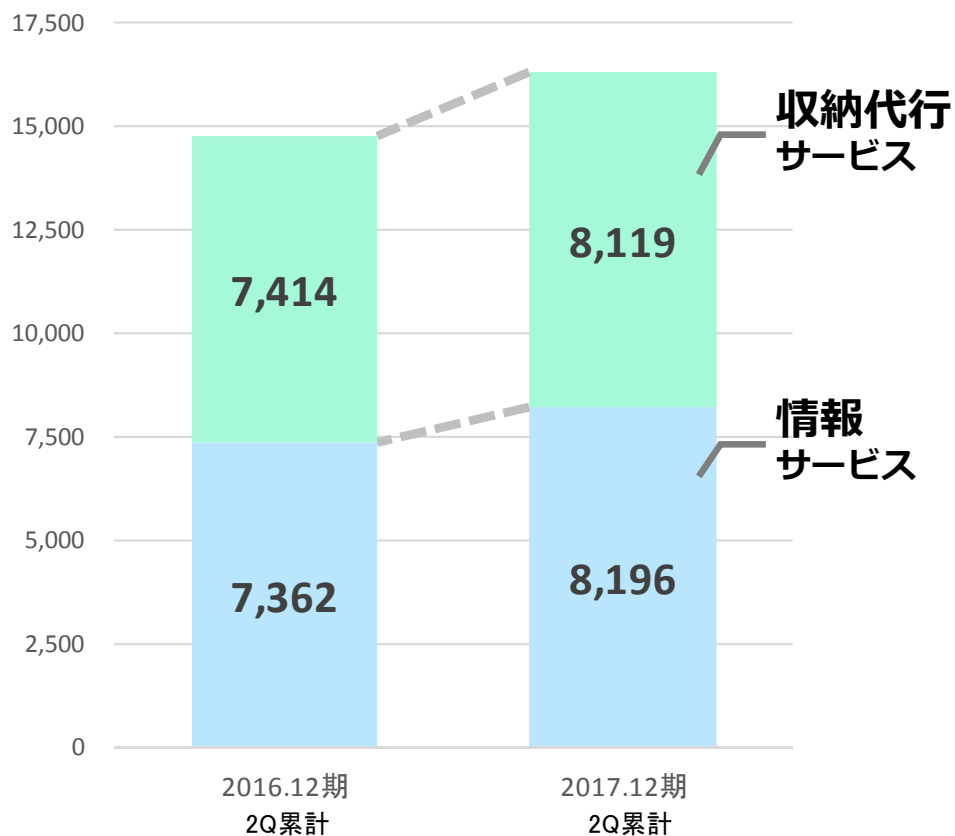
✓ 第2Qの利益率の低下はソフト開発の一時的なコスト増などによる



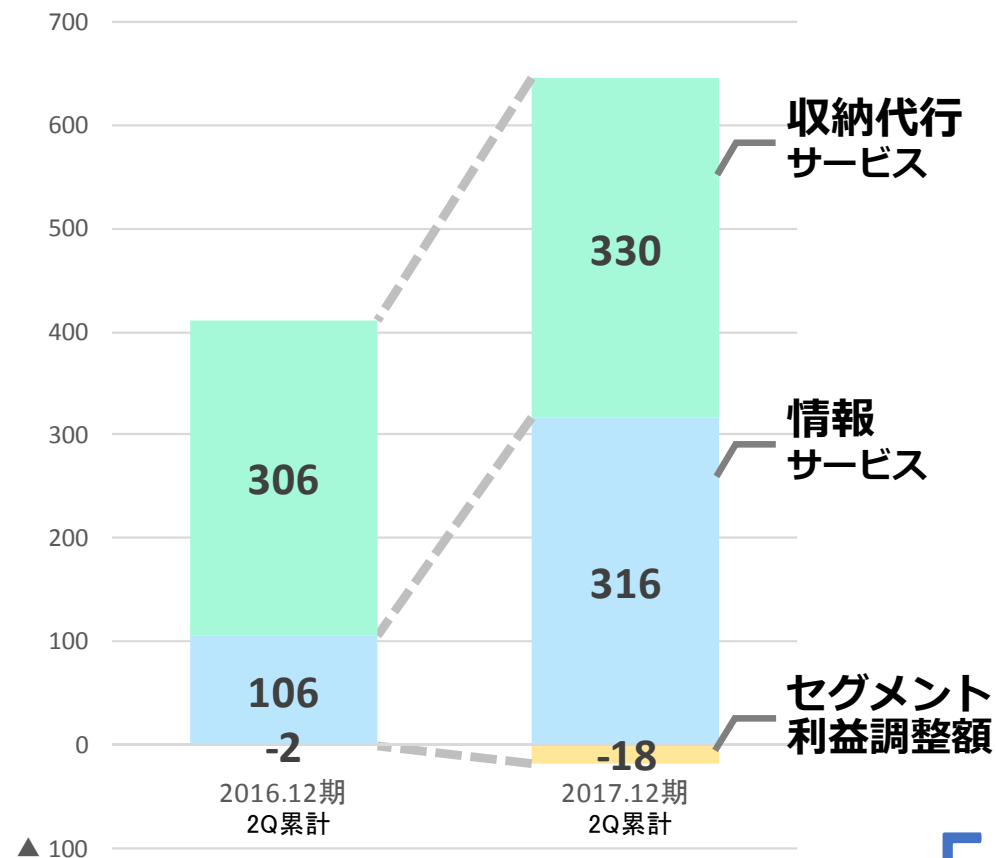
✓ 利益面で情報サービスが復調

✓ ソフト開発における失敗プロジェクト根絶が下期のカギ

売上高



営業利益



〔単位：百万円〕

- ✓ 情報サービスにおいては、安定した受注を獲得し、ソフト開発での大きな失敗がなかったことにより収益性が向上  
(情報処理部門の前期比減は、大手ガソリンスタンドが抜けたため)

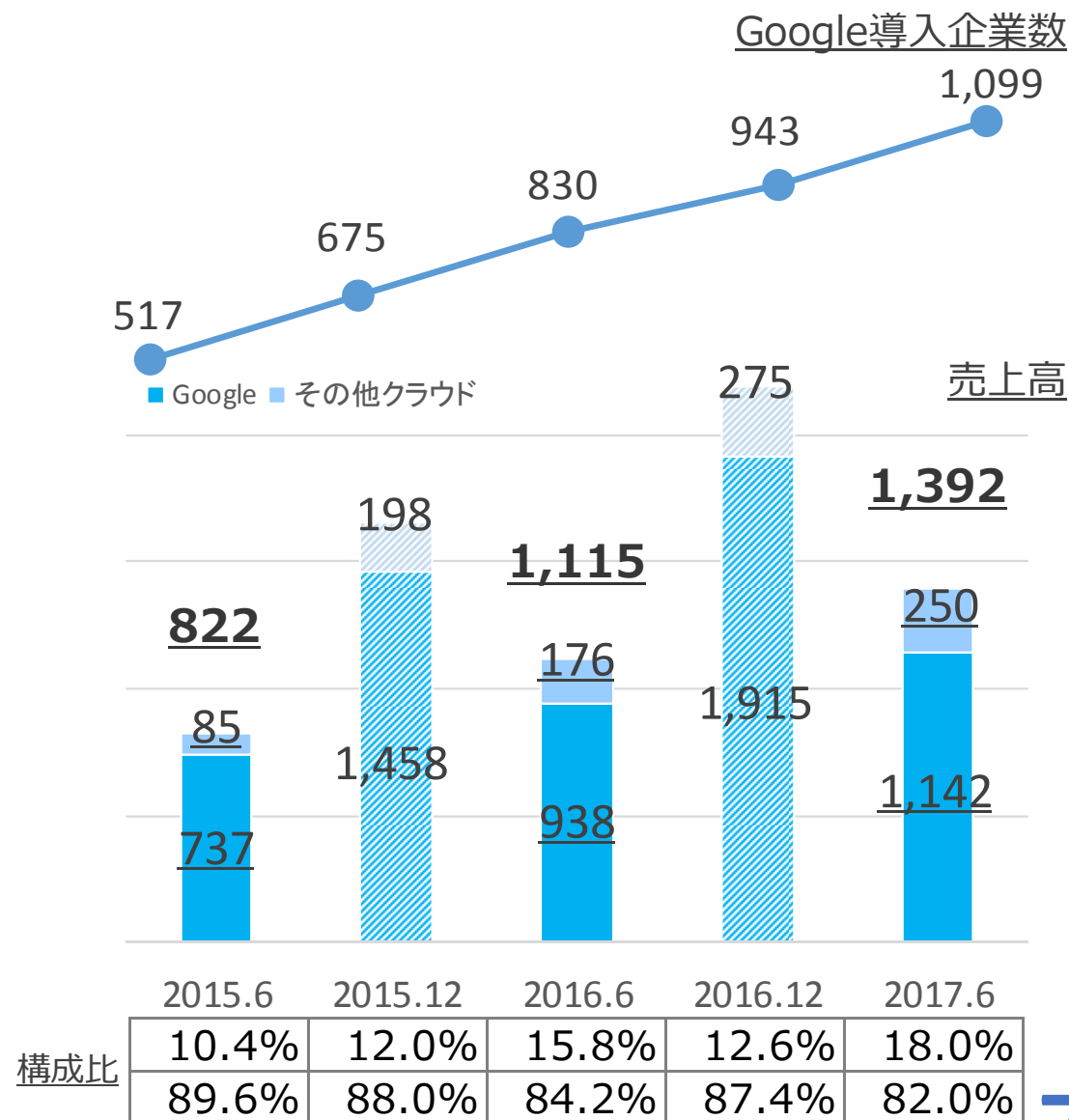
	2016.12期 2Q累計	2017.12期 2Q累計	同期比		上期計画	達成率	通期計画	進捗率
			金額	率				
売上高	7,362	8,196	833	11.3%	7,980	102.7%	17,500	46.8%
SI・ソフト開発	4,368	4,990	621	14.2%	5,137	97.1%	11,225	44.5%
情報処理	2,379	2,331	▲ 47	▲2.0%	2,270	102.7%	5,092	45.8%
商品販売	614	874	259	42.2%	572	152.7%	1,182	74.0%
営業利益	106	316	210	198.4%	183	173.0%	620	51.1%
営業利益率	1.4%	3.9%	2.4% Up		2.3%		3.5%	

## SI・ソフト開発

- ✓ デジタルサイネージが開花
- ✓ 入札案件 好調

**Google導入企業数**  
: 1,090件突破

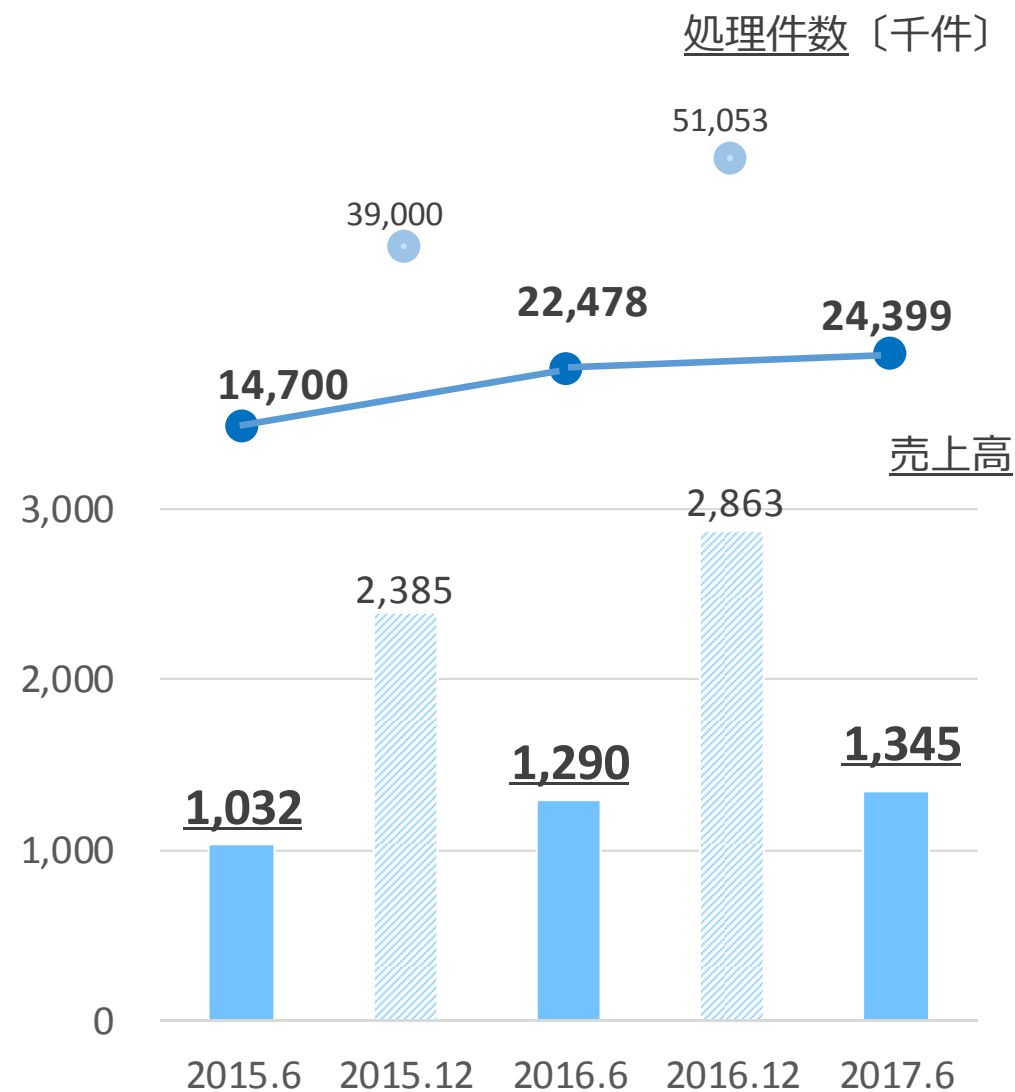
**クラウド関連サービス売上**  
: 24.9%増



〔単位：百万円〕

## BPO事業

- ✓ 大口顧客の採算が改善
- ✓ BPO事業の組織強化・注力





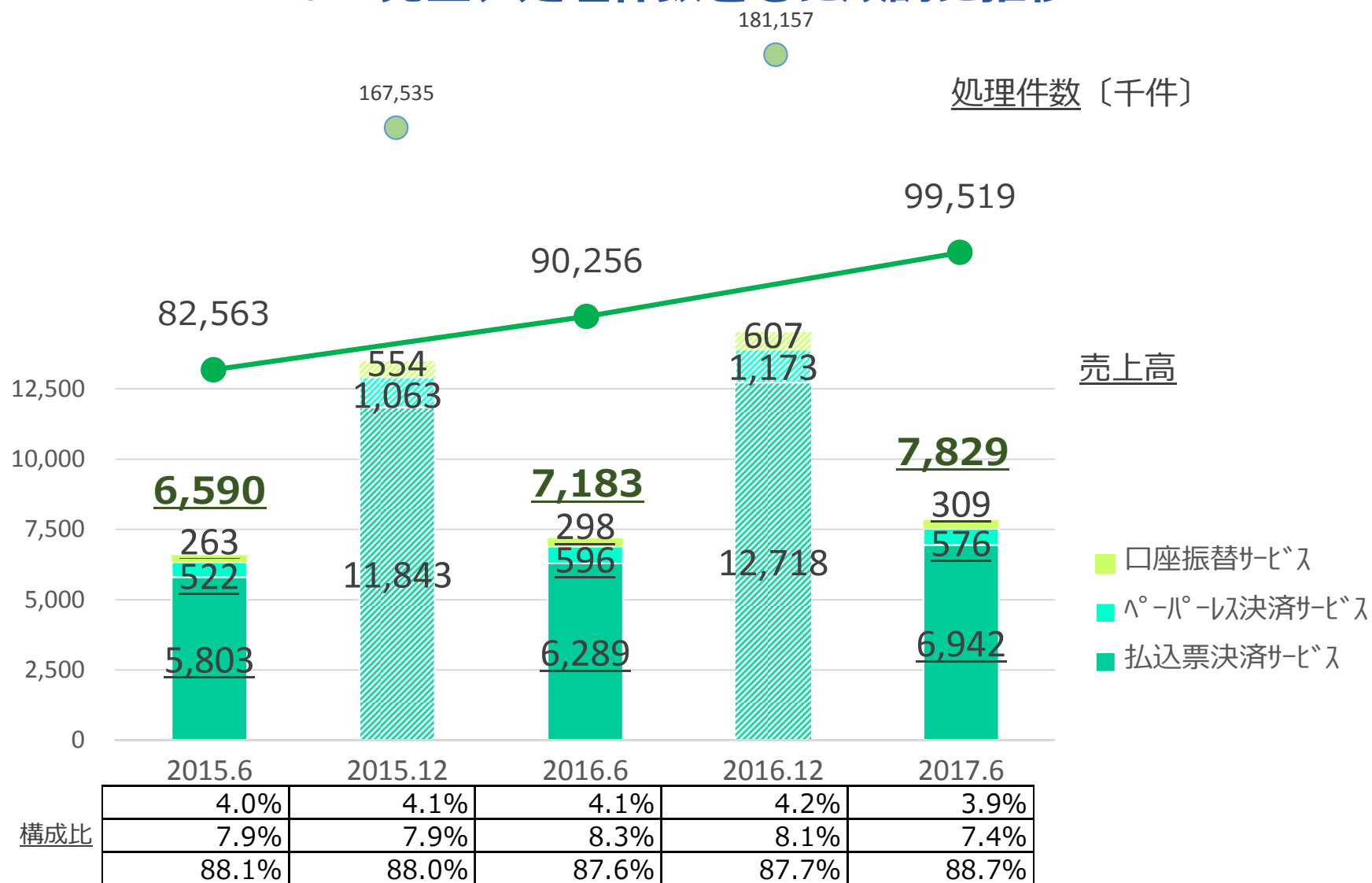
〔単位：百万円〕

✓ 決済サービス・決済イノベーションともに売上は計画通り  
 （利益が計画より大きい理由は海外コストが計画値を下回ったため）

	2016.12期	2017.12期	同期比		上期計画	達成率	通期計画	進捗率
	2Q累計	2Q累計	金額	率				
売上高	7,414	8,119	704	9.5%	8,006	101.4%	16,200	50.1%
決済サービス	7,183	7,829	645	9.0%	7,721	101.4%	15,577	50.3%
払込票決済サービス	6,289	6,942	652	10.4%	6,795	102.2%	13,734	50.5%
ペーパーレス決済サービス	596	576	-19	-3.2%	604	95.5%	1,194	48.3%
口座振替サービス	298	309	11	3.9%	321	96.5%	648	47.8%
決済イノベーション	230	290	59	25.9%	284	102.2%	622	46.7%
送金サービス	125	170	45	36.3%	—	—	—	—
収納代行窓口サービス	105	119	14	13.5%	—	—	—	—
営業利益	306	330	23	7.7%	257	128.5%	550	60.0%
営業利益率	4.1%	4.1%	0.07% Down		3.2%	—	3.4%	—

# 決済サービス

✓ 売上、処理件数ともに順調に推移

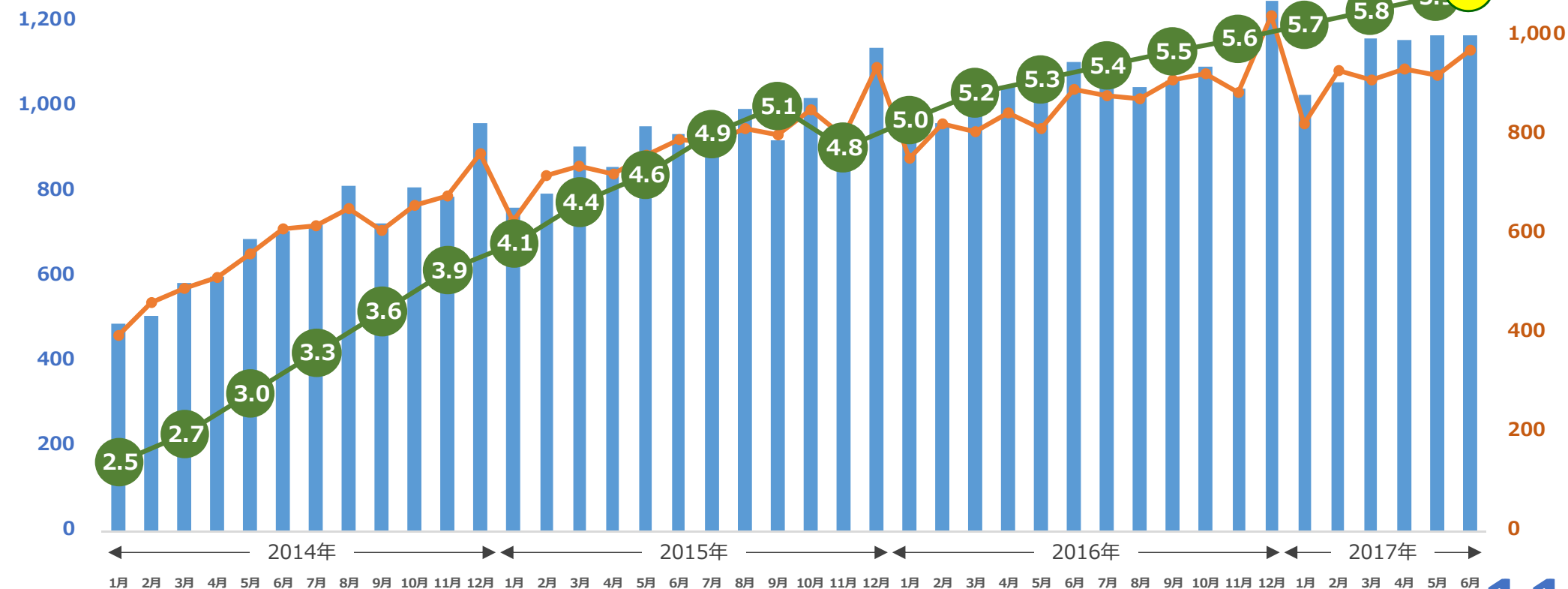


## 決済イノベーションの状況

- ✓ 収納窓口サービス 導入店舗 2,000店舗以上
- ✓ 国際送金 マイナンバーの影響はあるがコスト構造変化で収益改善

国際送金  
送金金額・平均送金件数・送金登録者数

〔送金金額：百万円〕



## ✓ 見通しを変更せず、課題解決を実行

	2016.12期			2017.12期			同期比	
	上期	下期	通期	上期	下期予想	通期予想	下期	通期
売上高	14,777	15,591	30,369	16,315	17,384	33,700	11.5%	11.0%
営業利益	409	715	1,125	628	541	1,170	-24.3%	3.9%
利益率	2.8%	4.6%	3.7%	3.9%	3.1%	3.5%		
経常利益	432	724	1,157	654	525	1,180	-27.4%	2.0%
利益率	2.9%	4.6%	3.8%	4.0%	3.0%	3.5%		
純利益	287	444	732	416	259	675	-41.7%	-7.7%

〔単位：百万円〕

情報サービス	2016.12期			2017.12期			同期比	
	上期	下期	通期	上期	下期予想	通期予想	下期	通期
売上高	7,362	7,957	15,320	8,196	9,303	17,500	16.9%	14.2%
SI・ソフト開発	4,368	4,671	9,040	4,990	6,235	11,225	33.5%	24.2%
情報処理	2,379	2,655	5,034	2,331	2,760	5,092	4.0%	1.2%
商品販売	614	630	1,245	874	307	1,182	-51.3%	-5.1%
営業利益	106	410	516	316	303	620	-26.1%	20.2%
利益率	1.4%	5.2%	3.4%	3.9%	3.3%	3.5%		

収納代行	2016.12期			2017.12期			同期比	
	上期	下期	通期	上期	下期予想	通期予想	下期	通期
売上高	7,414	7,634	15,049	8,119	8,080	16,200	5.8%	7.6%
決済サービス	7,183	7,315	14,499	7,829	7,747	15,577	5.9%	7.4%
払込票決済サービス	6,289	6,428	12,718	6,942	6,791	13,734	5.6%	8.0%
ペーパーレス決済サービス	596	577	1,173	576	617	1,194	6.9%	1.8%
口座振替サービス	298	309	607	309	338	648	9.4%	6.8%
決済イノベーション	230	319	550	290	331	622	3.8%	13.1%
営業利益	306	336	643	330	219	550	-34.8%	-14.5%
利益率	4.1%	4.4%	4.3%	4.1%	2.7%	3.4%		

〔単位：百万円〕

✓ 構造転換を進める

	2016.12期 実績	2017.12期 計画	2018.12期 計画	2019.12期 計画	前年伸び率 平均
売上高	30,369	33,700	37,500	41,300	10.8%
情報サービス	15,320	17,500	19,900	22,300	
収納代行サービス	15,049	16,200	17,600	19,000	
営業利益	1,125	1,170	1,500	1,800	17.4%
情報サービス	516	620	800	1,040	
収納代行サービス	643	550	700	760	
利益率	3.7%	3.5%	4.0%	4.4%	
情報サービス	3.4%	3.5%	4.0%	4.7%	
収納代行サービス	4.3%	3.4%	4.0%	4.0%	
経常利益	1,157	1,180	1,510	1,810	16.6%
利益率	3.8%	3.5%	4.0%	4.4%	
当期純利益	732	675	872	1,047	13.8%

## 海外展開

### ✓ フィリピン収納窓口企業 CIS Bayad Center, Inc. と 業務提携 から 資本業務提携 へ

#### ＜共同で推進する事業＞

- (1)フィリピン国内の収納窓口サービスの高度化
- (2)更なる海外展開を目指す共同事業
- (3)マルチ決済プラットフォームの共同構築
- (4)バヤドセンター基幹システムへのIT支援
- (5)Googleビジネスの活用

## フロービジネスからストックビジネスへ

- ✓ デジタルサイネージ 都営バス、東京メトロ  
(クラウド型デジタルサイネージシステム)

都営バス



東京メトロ





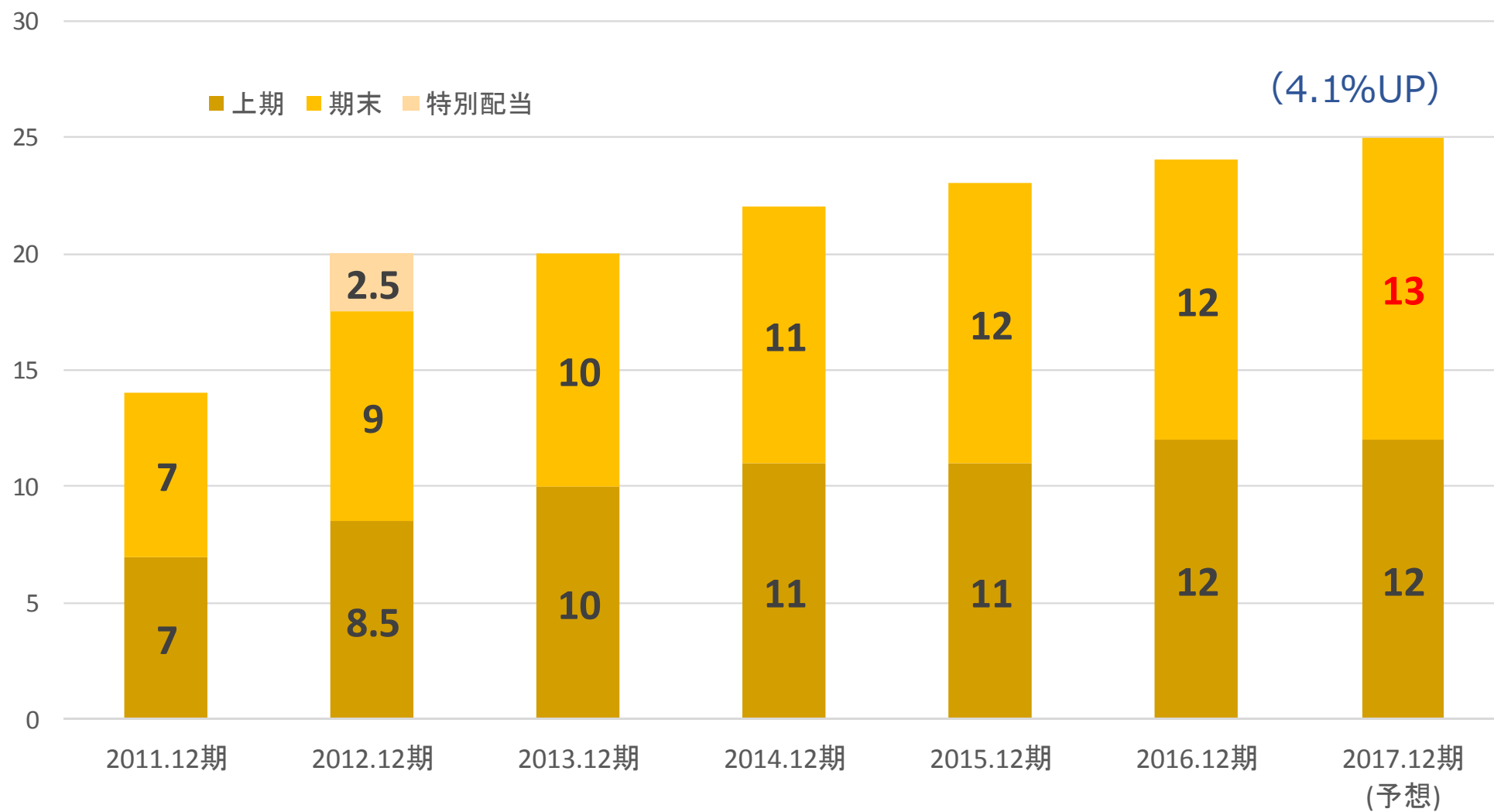
## 積極的なM&A

✓ GOGA、GOGA解析とのシナジー効果

One Google サービス企業へ

Google Cloud Platformを使った  
データ分析サービス 検討中

✓ 普通配当 年間25円／1株 配当性向 36.2%



ありがとうございました。

